

授業科目名		担当講師名	対象学年
基礎看護学実習 I		学内教員 実習指導教員	1 年次
授業形態	単位 (時間)	実習場所	学期
実習	1 (45) 基礎 I a (15) 基礎 I b (30)	県立大島病院 大島郡医師会病院	基礎 I a : 1 年前期 基礎 I b : 1 年後期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。		
学修内容	基礎 I a : 対象の入院環境と一日の生活を知り、健康時との違いを理解する。 基礎 I b : 対象の看護の必要性を理解し、日常生活の援助が実施、評価できる。		
到達目標	<p>基礎 I a : 1. 対象の入院生活の環境が説明できる。 2. 対象の 1 日の過ごし方を把握できる。 3. 対象に応じた看護師の援助活動を知る。 4. 対象をとりまく医療従事者の種類とその役割を知る。 5. 看護師としての態度、姿勢を学ぶことができる。</p> <p>基礎 I b : 1. 対象との接し方がスムーズにできる。 2. 日常生活行動に関する情報が収集できる。 3. 情報を分析し援助の必要性が述べられる。 4. 日常生活行動の援助が実施、評価できる。 5. 看護師としての態度、姿勢を学ぶことができる。</p>		
事前学習	基礎看護技術「環境」「コミュニケーション」		

### 授業計画

No.	授 業 内 容
4 時間	実習施設オリエンテーション：県立大島病院、大島郡医師会病院
2 日間	基礎 I a 臨地実習：病棟オリエンテーション、看護師の援助場面の同行 まとめ・発表
5 日間	基礎 I b 臨地実習：日常生活援助の実施、5 日間のうち 1 日は学内実習 まとめ・発表
履修上の要件	<p>基礎看護学実習 I a : 看護学概論 I の看護の概念、看護の対象は終了している 共通基本技術 I のコミュニケーションは終了している 日常生活援助技術の環境は終了している</p> <p>基礎看護学実習 I b : 日常生活援助技術は終了している ヘルスアセスメントのバイタルサインは終了している</p>
テキスト、教材、 参考書	基礎看護学実習要項 系統看護学講座 看護学概論・基礎看護技術 I ・基礎看護技術 II / 医学書院
成績評価の方法	基礎看護学実習 I 評価表に基づいて、出席状況、実習内容、実習記録、態度の総合評価
備考	